

# 1学年だより

令和4年12月13日  
荒川区立第五中学校  
第一学年 第30号

## 「STOP the 薬物！」

～断る勇気が未来をつくる～

11月25日(金)の5,6校時に薬物乱用教室が行われました。東京ダルクから2名の講師の方が来校し、薬物についてのお話、薬物乱用の恐ろしさや危険から自分の身の守り方についてお話をいただきました。

最近、薬物の蔓延が問題になっており、薬物が氾濫しています。家庭でも依存症薬物といわれるアルコールやたばこがあり、また、咳止めや風邪薬といわれるような一般家庭薬などでも乱用されるケースもあります。薬物に対しての正しい知識を身に付けて、薬物に絶対に手を出さない、薬物乱用を許さない社会環境を作っていく大切さを再認識しました。

下記は講演後に書いた生徒感想文です。



この講習会を受け、薬物を始めるきっかけは周りの人からの影響からが多いのだとビデオなどを見て思いました。身近な人からの誘いだからこそ、信用して薬物に手を出してしまうのかな？と思いました。薬物は依存性がとてもあり、1回だけという軽い気持ちで手を出してはいけないと改めて実感しました。また、薬物を止めるためのリハビリ施設があることを初めて知りました。薬物をやって、リハビリをして止められた人ならリハビリの大変さがよく分かっているので、薬物をしていない人が協力するより、とても良い方法だと思いました。この講習会で薬物の怖さを改めて感じました。(3組・〇〇 〇〇)

薬物はとても危ないものとは知っていましたが、使ったことのある人のお話を聞くことは初めてでした。今までは誘われることなどない、誘われてもキッパリと断れるなどと思っていました。しかし、今回のお話を聞いて、断れないような状況があることや不意に使ってしまうという恐ろしさを知ることができました。そして人生の中で、とても大切なことの一つだとも思いました。(1組・〇〇 〇〇)

もともと薬物がいけないものだという事は分かっていましたが、やはり実体験者の方にお話を聞くと、より薬物の怖さが分かりました。落ち込んだ状態の時に、友達に誘われると薬物に手を出してしまうので、友達に対して「それ、やめなよ！」と言える人間になりたいです。僕の周りには、薬物に手を出すような人はいないと思いますが、もし、いたら「止めよう」と勇気を出して言いたいです。人生で1度も薬物とは関わらない生活を送りたいです。(1組・〇〇 〇〇〇)



非常にためになるお話でした。薬物は一度使うだけでも人々の人生を奪い、薬に支配される怖さを改めて知る事ができました。人にはそれぞれの道がありますが、薬物を一度使うだけで逮捕されてしまうこともあり、怖さを感じました。また、フラッシュバックすることもあると聞き、驚きました。この先、薬物は恐ろしい面があることを忘れずに、誘われても自分の人生を守るために絶対に手を染めないようにしたいです。(3組・〇〇 〇〇)

お話を聞いて、薬物の怖さを知りました。もともと薬物の危険性は知っていましたが、今回のお話を聞き、怖さを実感しました。友達や知人に誘われて薬物を始めてしまうなど、身近にも危険はあると分かりました。だから、どれだけ親しい人でもしっかり断ろうと思います。そして、友達などが薬物に手を出そうとしていたら、止めて、助けてあげようと思いました。(2組・〇〇 〇〇)

私は薬物のことをあまり知らなかったので、薬物のどこが怖いのか、どのあたりが危険なのかを知ることができて良かったです。薬物には色々な種類があると知ってびっくりしました。薬物を使用すると幻覚が見えたり、声が聞こえたりしてしまうことがあることにもビックリしました。とても怖い物だを思いました。友達に誘われても、絶対にやらないように気をつけたいです。(2組・〇〇〇 〇〇)

**ダメ、ゼッタイ!**



## 検定合格 おめでとう!!

《漢字検定》

4級 〇〇〇 〇〇さん、〇〇〇 〇〇さん

《数学検定》

4級 〇〇 〇〇さん

5級 〇〇 〇〇さん、〇〇〇 〇〇さん、〇〇〇 〇〇さん

6級 〇〇 〇〇さん

《英語検定》

3級 〇〇 〇〇さん

4級 〇〇 〇〇さん、〇〇 〇〇さん、〇〇〇 〇〇さん、〇〇〇 〇〇さん

5級 〇〇 〇〇さん、〇〇 〇〇さん、〇〇 〇〇さん、〇〇 さくらさん

〇〇 〇〇さん、〇〇 〇〇さん、〇〇 〇〇さん、〇〇 〇〇さん



英語検定などの中学生が取得する検定級の目安は、3級以上です。高校受験の内申書(=中学校での学習や生活について記載した文書のこと)に加点となるのも3級以上が多いです。3級は中学校卒業レベルの試験内容なので、いきなり3級に挑戦するよりもまずは、テスト馴れする意味でも4級・5級から挑戦するのがよいでしょう。もちろん、自信のある人は3級からの挑戦でも構いません。どちらにしても計画的に挑戦していくことが大切です。

「まだ受験は先だから」と言って、定期テストの勉強を疎かにせず、早い時期から受験について考え行動していくことが、2年後の結果を左右することになるということを忘れないでください。検定試験はそういった姿勢を身につけるのにも、とても効果的だと思います。ぜひ、挑戦してみましよう。